

心の理解を出発点に 誰もが生きやすい社会を考える



1 自分の関心ごとから
心理学の扉を開こう

「恋愛と結婚の心理学」「災害復興の心理学」「いじめ・不登校の心理学」「創造性の心理学」など、身の回りの気になるテーマを扱った専門科目を多数用意しています。

2 実践活動の場で
交流と体験から学ぶ

フリースクールや社会福祉施設、地域コミュニティなど、教員が携わってきた施設や活動の現場で、交流と体験を通して学びを深める授業やゼミが展開されています。

3 基礎から実験・調査、
カウンセリング技法まで

心理学の基礎となる脳や神経のメカニズム、研究に必要な実験・調査の手法、心を支えるカウンセリングの理論と技法など、心理学全般をしっかりと学べます。

4 公認心理師の受験資格に
対応したカリキュラム

学部4年間＋大学院（修士課程）2年間で公認心理師（国家資格）の受験資格が取得可能です。国家試験に向けた学習を丁寧にバックアップします。
※公認心理師取得プログラムの希望者は、3年次になるときに10名を上限に選抜されます。

1年次前期の時間割の一例

	月	火	水	木	金	土
1			英語	青年心理学	コンピューターを学ぶ	
2	コーチング論			スポーツ文化		
3	近現代の文学	心理学概論	プロゼミ	知覚・認知心理学		
4		災害復興の心理学			英語	
5		心理学統計法				

【時間割外オンライン授業】

オムニバス「心理と教育」 感情・人格心理学

卒業に必要な単位 124 単位

専門科目		
プロゼミ	学科専門科目※	卒業論文
4 単位	12 単位	10 単位
演習	※所定の研究法科目8単位を含む	
4 単位		
共通教養科目	外国語科目	講義バイキング 自由履修科目
20 単位	4 単位	70 単位

科目一覧

主な専門科目

●授業名 ★共通教養科目として開講

※2026年度の開講科目一覧です。
2027年度の開講科目は変更される場合があります。

学びの導入

プロゼミ テーマが選べる演習形式で大学での学び方をレクチャー

●プロゼミ

図書・情報館の使い方/文献の読み方/
発表方法/討論の作法/レポートの書き方
などを理解しよう！

オムニバス 学科の教員がリレー形式で「心理と教育」をテーマにさまざまな授業を展開

●オムニバス「心理と教育」

個性豊かな
先生方を知ろう

心理学の領域・分野

基礎 心を科学的に学ぶための基礎的な科目群

●心理学概論
★身体性認知科学

●感情・人格心理学
●神経・生理心理学

●知覚・認知心理学
●学習・言語心理学

●人体の構造と機能及び疾病

脳や神経、生理と
心のつながりは？

臨床 心の問題を抱えた人を理解し、支援するための知識や技法を身につける

●臨床心理学概論
●いじめ・不登校の心理学
★自殺学
★セクシュアル・マイノリティ
のこころと支え

●心理学的支援法
●虐待防止の心理学
●健康・医療心理学
●認知・行動療法論
●メンタルヘルスの諸問題

●精神疾患とその治療
●障害者・障害児心理学
●心理的アセスメント
●公認心理師の職責
●心理演習

●心理実習

「こころ」の支援を
具体的に学ぶ

発達・教育 人間の発達や人格形成、発達障がいについてなど、教育分野の心理学を学ぶ

●発達心理学
●児童心理学
★青年心理学(自己編／対人編)

★発達障がいと大学
●教育心理学の理論
●児童への特別支援教育

●老年期の心理学
●教育・学校心理学
●発達とコミュニケーション

●発達障がいの基礎
●発達臨床心理学
●創造性の心理学

社会 家族、会社、地域など集団における心理学を学ぶ

●社会・集団・家族心理学
★人づきあいのスキル
●災害復興の心理学

★キャリア発達論
●産業・組織心理学
●司法・犯罪心理学

●恋愛と結婚の心理学
●福祉心理学
●人と関わる仕事のキャリア

統計や調査の
スキルは社会で
幅広く使える！

研究法を
身につける

心理学の方法 心理学の研究法として統計・実験・調査・観察・フィールドワークに必要な能力を身につける

●心理学統計法
●心理学データ処理基礎
●心理統計学

●心理学研究法
(質問紙法・観察法・面接法・投影法)
●心理学文献講読

●心理学実験
●質的研究入門

専門を
究める

演習（ゼミ） 3年次からテーマを探り4年次で卒業論文を執筆

●専門ゼミ

●卒業論文

自分の関心事を
追究しよう

卒業論文 テーマ例

- 発達障害者の就労定着を促進する効果的な支援介入の抽出 ―成功事例のメタ統合分析―
- 職業性ストレス要因尺度得点と中小企業経営者の抑うつとの関係 ―ソーシャルサポートの種類別緩衝効果に焦点を当てた探索的検証―
- 日本の『しつけ』が与える子どもへの影響 ―アメリカとの比較をととして―
- AIによる自殺危機介入評価と専門家の評価との一致度向上に関わる指示文の検討 ―SIRIを用いた調査―
- 支援者と被支援者の関係の変化 ―重度障がい者の若者の自立生活への支援を通じて―
- 男性のスカート着用とステレオタイプの繋がり ―女性を対象としたインタビュー調査―
- 女性に対する両面価値的性差別主義に関する尺度の作成と信頼性・妥当性の検討
- アルコール摂取の心理的影響 ―飲酒の動機と幸福度の関係を探るインタビュー調査―